

公益社団法人日本分析化学会による表彰

Awarded by the Japan Society for Analytical Chemistry

第71年会(2022年)公益社団法人日本分析化学会による表彰

表彰の概要

公益社団法人日本分析化学会による表彰制度において、株式会社堀場製作所 渋谷 享司が「先端分析技術賞(JAIMA機器開発賞)」を、株式会社堀場テクノサービス 大石 誠が「有功賞」を受賞した。

先端分析技術賞とは：先端的分析技術開発(機器開発, 分析・評価技術開発, 分析用新規物質の開発, など)や実用化において、優秀なる業績と展開性を示した個人あるいはグループに贈呈される。本賞は、一般社団法人 日本分析機器工業会(JAIMA)のスポンサーシップによるJAIMA機器開発賞により構成されている。今年度は1名と1グループが受賞。

有功賞とは：多年にわたり分析の実務に従事し、又は分析に欠くべからざる機械, 器具並びに試薬などの製造等の実務に従事して功労のあった者に贈呈される。今年度は49名が受賞。

2022年度受賞者

◆先端分析技術賞 JAIMA機器開発賞

株式会社堀場製作所 ビジネスインキュベーション本部
Technology Innovationセンター
先行開発部 Common IRLAMチーム
渋谷 享司 博士(工学)

<研究業績>

量子カスケードレーザーを用いたガス分析技術：
赤外レーザー吸収変調法の実用化

◆有功賞

株式会社堀場テクノサービス
Solution Marketing Strategy Department
大石 誠

*編集局注：本内容は特段の記載がない限り、受賞時点での自社調査に基づいて記載しています。



Figure 1 渋谷 享司(左)大石 誠(右)